

1. 5. 業績 (2014年～2019年)

2. 発表

3. 斉藤裕輔. 司会：早期胃癌研究会 2015年1月度例会. 早期胃癌研究会. 2015.1.21. 東京.
4. 司会; 斉藤裕輔. ミニオーラル 主題 II 内視鏡的切除の適応拡大の可能性を問う E-ブース. 第82回 大腸癌研究会. 2015.1.23. 東京.
5. 斉藤裕輔、岡 志郎、杉原健一. S2：大腸癌研究会プロジェクト研究結果報告. 内視鏡摘除後大腸 SM 癌の転移・再発に関する多施設共同研究 (後ろ向きアンケート調査). 第82回 大腸癌研究会. 2015.1.23. 東京.
6. 司会：落合淳志、鶴田 修. 山野泰徳、藤城光弘、田中信治、岩下明德、大蔵倉康男、鶴田 修、坂本直人、池上雅博、斉藤裕輔. 主題 II 内視鏡的切除の適応拡大の可能性を問う；総合討論. 第82回 大腸癌研究会. 2015.1.23. 東京.
7. 味岡洋一、田中信治、斉藤裕輔. PD II-5 内視鏡的切除の適応拡大の可能性を問うー大腸癌研究会プロジェクト研究結果からー. 第82回 大腸癌研究会. 2015.1.23. 東京.
8. 斉藤裕輔. 大腸画像診断の基礎と臨床ー炎症性腸疾患を中心に. 平成消化器病懇話会. 2015.1.30. 東京.
9. 司会：斉藤裕輔. 抗 EGFR 抗体薬の Best Use とは：大阪大学大学院医学系研究科 消化器癌先進化学療法開発学 教授 佐. 藤 太郎先生. 旭川大腸癌フォーラム. 2015.2.6. 旭川.
10. 司会：斉藤裕輔. くにもと病院 安部達也. 排便障害における漢方の役割. 旭川消化管漢方フォーラム. 2015.3.2. 旭川.
11. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 腸をみる会「大腸 MALT リンパ腫の一例」. 2015.3.5. 旭川
12. 助川隆士、松本昭範、佐々木貴弘、杉山隆治、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、花輪 真. 巨大シャント閉塞により肝性脳症がコントロールし得た肝細胞癌合併 B 型肝硬変の一例. 第116回日本消化器病学会北海道支部例会. 2015.3.7. 札幌.
13. 斉藤裕輔. 画像所見からみた炎症性腸疾患の鑑別診断. 北見医師会学術講演会. 2015.4.8. 北見.
14. 斉藤裕輔、岡 志郎、杉原健一. PD6：大腸 T1 (SM) 癌に対する内視鏡治療の課題と将来展望. PD6-3：内視鏡摘除後大腸 T1 (SM) 癌の転移 再発例における経過と予後ー大腸癌研究会プロジェクト研究結果からー. 第89回 日本消化器内視鏡学会総会. 2015.5.29. 名古屋.
15. 司会：斉藤裕輔、渡邊憲治. 特別企画；症例検討セッション 2 小腸・大腸. 第89回 日本消化器内視鏡学会総会. 2015.5.30. 名古屋.

16. 司会：斉藤裕輔. 清水誠治：知っておきたいまれな小腸・大腸疾患. 第 39 回 日本消化器内視鏡学会セミナー. 2015. 6. 1. 名古屋.
17. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 消化器病談話会 「狭窄を来した平滑筋種の一例」 2015. 6. 9. 旭川
18. 助川隆士. 教えてドクター「知ってよ！ ウイルス性肝炎」. 旭川ケーブルテレビ. 2015. 6. 旭川
19. Masami Ijiri, Yuhei Inaba, Mikihiro Fujiya, Hiroki Sato, Aki Sakatani, Yutaka Kohgo. Clinical factors influencing secondary failure of infliximab. The 3rd AOCC. 2014 年 6 月. China
20. 助川隆士. 当院の C 型慢性肝炎・代償性肝硬変における DCV/ASV 治療の検討. 旭川肝疾患症例検討会. 2015. 6. 16. 旭川
21. 司会：斉藤裕輔. 斎藤 豊：大腸癌スクリーニングと内視鏡診断・治療－J P S の結果も含めて－. 第 75 回 腸を診る会特別講演会. 2015. 6. 26. 旭川.
22. 斉藤裕輔. 画像所見からみた炎症性腸疾患の鑑別診断-大腸癌研究会プロジェクト研究内視鏡摘除後大腸 SM 癌の転移・再発に関する多施設共同研究の結果を含めて. 第 1 回 岩手胃と腸大会. 2015. 7. 4. 盛岡.
23. 斉藤裕輔. 会長：第 274 回 日本内科学会北海道地方会. 第 274 回 日本内科学会北海道地方会. 2015. 7. 11. 旭川.
24. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 当科における内視鏡的異物除去の現状. 第 274 回 日本内科学会北海道地方会. 2015. 7. 11. 旭川.
25. 稲場勇平、垂石正樹、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、小澤賢一郎、斉藤裕輔、鈴木啓子、藤谷幹浩. クロウン病に合併する精神疾患の特性についての検討. 第 274 回 日本内科学会北海道地方会. 2015. 7. 11. 旭川. 第 274 回 日本内科学会北海道地方会. 2015. 7. 11. 旭川.
26. 稲場勇平. 座長：後期研修医 1：演題番号 16～19.
27. 稲場勇平. 北海道 IBD 病診連携ネットワークの現況と今後の展望. 道北 IBD フォーラム in 旭川. 2014 年 7 月. 旭川
28. 司会：斉藤裕輔、山本博徳、二村 聡. 主題 2 腸 「腸管非上皮性腫瘍の鑑別診断」. 第 16 回 臨床消化器病研究会. 2015. 7. 24. 東京.
29. 須藤啓斗、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、高田明生. 主題 2 腸 「腸管非上皮性腫瘍の鑑別診断」症例 5 転移性大腸癌の 1 例. 第 16 回 臨床消化器病研究会. 2015. 7. 24. 東京.
30. 須藤啓斗、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、高田明生. 主題 2 腸 「腸管非上皮性腫瘍の鑑別診断」症例 6 早期癌を合併した MPS の 1 例. 第 16 回 臨床消化器病研究会. 2015. 7. 24. 東京.

31. 須藤啓斗、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、高田明生. 主題2 腸 「腸管非上皮性腫瘍の鑑別診断」症例7 直腸 MALT リンパ腫の1例. 第16回 臨床消化器病研究会. 2015.7.24. 東京.
32. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 「直腸カルチノイド腫瘍の診断と治療方針 NET G1 と G2 の差異を中心に」第11回消化器病における性差医学・医療研究会. 2015.7.25. 旭川.
33. Yusuke Saitoh, M.D., Ph. D. Endoscopic diagnosis and treatment for early colorectal carcinomas - Advancements and Challenges. International Conference and Exhibition on Gastrointestinal Therapeutics. 2015.8.26. Valencia (Spain).
34. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 当院における大腸憩室出血の検討. 第117回消化器病学会 北海道地方会. 2015.8.29. 札幌.
35. 斉藤裕輔. 閉塞症状を伴った十二指腸 Desmoid type fibromatosis の1例. 第28回浜名湖胃と腸フォーラム. 2015.9.5. 浜松.
36. 斉藤裕輔. ミニレクチャー:内視鏡摘除後大腸 SM(T1) 癌の取り扱い. 第166回 旭川消化器病談話会特別講演会. 2015.9.11. 旭川.
37. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 小腸 GIST の一例. 腸をみる会. 2015.9.17. 旭川.
38. 司会: 斉藤裕輔. 田中信治 「早期大腸癌内視鏡診療の最前線」. 第1回 大雪消化器病研究会. 2015.10.3. 旭川.
39. 司会: 斉藤裕輔、田中信治. 消化器内視鏡学会、消化器病学会 WS-6 (JGES Core Session) 下部消化管における advanced diagnostic endoscopy (ADE). 第90回 日本消化器内視鏡学会総会、第57回 日本消化器病学会大会 (J DDW 2015). 2015.10.9. 東京.
40. 稲場勇平、藤谷幹浩、斉藤裕輔. 消化器内視鏡学会、消化器病学会 WS-6
41. (JGES Core Session) 下部消化管における advanced diagnostic endoscopy (ADE) W6-6 大腸 SM 深部浸潤(T1b) 癌に対する内視鏡治療適応拡大における超音波内視鏡の有用性. 第90回 日本消化器内視鏡学会総会、第57回 日本消化器病学会大会 (J DDW 2015). 2015.10.9. 東京.
42. 斉藤裕輔、八尾健史、江頭由太郎. 司会: 早期胃癌研究会 2015年10月度例会. 早期胃癌研究会. 2015.10.21. 東京
43. 垂石正樹. 緩和ケアにおける嘔気・嘔吐対策/終末期の輸液療法. がん診療連携講演会. 2015.10.23 稚内.
44. 斉藤裕輔. 座長: 胃がんを見つけて治す内視鏡 富永素矢. 市民公開講座 最新の胃がんの予防と治療. 2015.10.31. 旭川.
45. 富永素矢. 胃がんを見つけて治す内視鏡. 市民公開講座 最新の胃がんの予防と治療. 2015.10.31. 旭川.

46. 斉藤裕輔、清水誠治. 司会：シンポジウム 大腸検査の現状と新しい展開. 第33回日本大腸検査学会総会. 2015. 11. 7. 東京.
47. 稲場勇平、垂石正樹、斉藤裕輔. シンポジウム 大腸検査の現状と新しい展開；大腸SM深部浸潤（T1b）癌に対する内視鏡治療適応拡大における超音波内視鏡の意義. 第33回日本大腸検査学会総会. 2015. 11. 7. 東京.
48. 座長：斉藤裕輔. 国立癌研究センター：松田尚久大腸腫瘍性病変の診断と治療. 第29回日本消化器内視鏡学会北海道セミナー. 2015. 11. 8. 札幌.
49. 垂石正樹. 会長：第29回日本消化器内視鏡学会北海道セミナー. 2015. 11. 8. 札幌市.
50. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 食道未分化癌の一例. 消化器病談話会. 2015. 11. 10. 旭川.
51. 助川隆士. ウイルス性慢性肝炎治療のUp To Date～実地に役立つメモ～前編. 旭川GI研究会. 2015. 11. 17. 旭川.
52. 助川隆士. 当院の肝疾患におけるカルニチン製剤の臨床的有用性の検討. カルニチンセミナーin旭川. 2015. 11. 19. 旭川.
53. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 著明なリンパ節浸潤を認めた直腸癌の一例. 腸を診る会. 2015. 12. 03. 旭川.
54. 助川隆士. もし、B型肝炎といわれたら. 肝臓病教室. 2016. 2. 5. 旭川.
55. 助川隆士. ウイルス性慢性肝炎治療のUp To Date～実地に役立つメモ～後編. 旭川GI研究会. 2016. 2. 16. 旭川.
56. 斉藤裕輔. 大腸ポリープガイドラインの解説と今後の問題点. 松山胃腸疾患研究会・特別講演会. 2016. 2. 19. 松山.
57. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. Yersinia 腸炎の2例. 第168回旭川消化器病談話会. 2016. 2. 23. 旭川.
58. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 腸管 Spirochetosis の1例. 第7回腸を診る会. 2016. 3. 3. 旭川.
59. 佐々木貴弘、富永素矢、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 大腸ESDにおける遅発性穿孔のリスク因子と抗生剤予防投与の効果に関する検討. 第112回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会. 2016. 3. 5. 札幌.
60. Yuhei Inaba, Masaki Taruishi, Mikihiro Fujiya, Yusuke Saitoh. Risk factors for infusion reactions of infliximab in patients with Crohn's disease. 11th Congress of ECCO. 2016. 3. 18. in Amsterdam, Netherlands.
61. 稲場勇平、垂石正樹、藤谷幹浩. PL-26 プレナリーセッション「IBD 臨床」. 難治性クローン病に合併する精神疾患についての検討 第102回日本消化器病学会総会. 2016. 4. 22. 東京.
62. 垂石正樹. 胃癌の化学療法—最近の話題. がんセミナー. 2016. 4. 21. 旭川.
63. 斉藤裕輔. WS-2 JGES core session; Advanced Diagnostic endoscopy for treatment;

- 基調講演：第 90 回 (Advanced Diagnostic endoscopy 下部消化管) の振り返り. 第 91 回 日本消化器内視鏡学会総会. 2016. 5. 13. 東京.
64. 田中信治、斉藤裕輔. 司会：WS-2 JGES core session; Advanced Diagnostic endoscopy for treatment. 第 91 回 日本消化器内視鏡学会総会. 2016. 5. 13. 東京.
 65. 斉藤裕輔. 炎症性腸疾患の内視鏡診断. 第 40 回 日本消化器内視鏡学会セミナー. 2016. 5. 15. 東京.
 66. Shiro Oka, Yusuke Saitoh, Shinji Tanaka, Yutaka Saito, Hiroaki Ikematsu, Masahiro Igarashi, Yoshiki Wada, Shin-ei Kudo, Kiyonori Kobayashi, Yuji Inoue, Toshio Uraoka, Hiroyasu Iishi, Hiroo Yamano, Osamu Tsuruta, Shinji Nagata, Koichi Kurahara, Yuichiro Yamaguchi, Yasushi Sano, Hiroshi Kashida, Takahiro Horimatsu, Shoichi Saito, Hideki Ueno, Megumi Ishiguro, Hideki Ishikawa, Yoichi Ajioka, Yasuo Ohkura, Takahiro Fujimori, Toshiaki Watanabe, and Kenichi Sugihara. Prognosis of Recurrence after Endoscopic Resection for T1 Colorectal Carcinomas: Results of a Multicenter Questionnaire Survey Conducted by Japanese Society for Cancer of the Colon and Rectum. DDW 2016 (ASGE), 2016. 5. 23, Sam Diego, USA.
 67. 垂石正樹. サイラムザの適正使用について. サイラムザ旭川学術講演会. 2016. 6. 10. 旭川
 68. 助川隆士. 当院の C 型肝炎における IFN Free 治療の検討. 上川・肝炎研究会. 2016. 7. 15. 旭川
 69. 司会：斉藤裕輔、土山寿志、海崎泰治. 早期胃癌研究会 2016 年 7 月度例会. 2016. 7. 20. 東京.
 70. 柴田 進、斉藤裕輔. 早期胃癌研究会 2016 年 7 月度例会：症例 3：十二指腸. 早期胃癌研究会 2016 年 7 月度例会. 2016. 7. 20. 東京.
 71. 松本主之、斉藤裕輔. 司会：シンポジウム 2 炎症性腸疾患診断と治療 Up to date 2016. 第 44 回 日本潰瘍学会. 2016. 9. 3. 旭川.
 72. 稲場勇平、斉藤裕輔. IBD の内視鏡診断/鑑別診断の up to date. シンポジウム 2 炎症性腸疾患診断と治療 Up to date 2016. 第 44 回 日本潰瘍学会. 2016. 9. 3. 旭川.
 73. 栗山知穂、杉山隆二治、佐々木貴弘、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小沢賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 経カテーテル動脈塞栓術(TAE)にて止血しえた小腸多発血管腫の 1 例. 第 119 回日本消化器病学会北海道支部例会. 2016. 9. 3. 札幌.
 74. 柴田 進、佐々木貴弘、杉山隆二治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小沢賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、高田明生. 術前診断に苦慮した十二指腸デスマイド腫瘍の 1 例. 第 119 回日本消化器病学会北海道支部例会. 2016. 9. 4. 札幌.
 75. 斉藤裕輔. 臨床コメンテーター. 第 30 回 浜名湖胃と腸フォーラム. 2016. 9. 10. 浜松.
 76. 斉藤裕輔. 直腸良性リンパ濾胞性ポリポーシスの 1 例. 第 30 回 浜名湖胃と腸フォーラム. 2016. 9. 10. 浜松.

77. 斉藤裕輔. 座長：兵庫大学内科学消化管科教授 渡 二郎先生
78. 「メタボリック症候群と逆流性食道炎・Barret 食道に関する話題」. 第 2 回 大雪消化器病研究会. 2016. 9. 16. 旭川.
79. 斉藤裕輔. 大腸ポリープガイドライン—今後の問題点. 第 170 回 旭川消化器病談話会 特別講演会ミニレクチャー. 2016. 9. 30. 旭川.
80. 斉藤裕輔. 画像所見からみた炎症性腸疾患の鑑別診断. 根室市学術後援会. 2016. 10. 14. 根室.
81. 垂石正樹. IBD 領域の立場から. 第 10 回インフリキシマブ研究会. 2016. 10. 20. 旭川.
82. 斉藤裕輔. 大腸癌なんて怖くない. 市民講座. 2016. 10. 21. 旭川
83. 稲場勇平. 潰瘍性大腸炎に対する診療について～難治例を中心に～. Infliximab Seminar in Asahikawa. 2016.10.28. 旭川
84. 佐々木貴弘. 胃癌・大腸癌なんて怖くない. 市民講座. 2016. 11. 2. 旭川
85. Yuhei Inaba, Takahiro Sasaki, Ryuji Sugiyama, Ryuji Sukegawa, Motoya Tominaga, Ken-ichiro Ozawa, Masaki Taruishi, Yusuke Saitoh. Comparison of the therapeutic efficacy between tacrolimus and infliximab for refractory ulcerative colitis: multicenter experience. APDW 2016. 2016.11.5. Kobe.
86. Yusuke saito, Han-Mo Chui. Moderators; Session 2: Therapeutic colonoscopy. APDW, WEO BEST Course Kobe Japan. 2016. 11. 4. Kobe.
87. Yusuke saito. Chairman: Digital poster, Lower GI "Neoplasia 7" 7 papers. 2016. 11. 5. Kobe.
88. 垂石正樹. 抗がん剤治療で胃癌/大腸癌と共に生きる. 市立旭川病院 市民公開講座. 2016. 11. 12. 旭川.
89. 富永素矢. 内視鏡治療で胃癌・大腸癌を克服する. 市立旭川病院 市民公開講座. 2016. 11. 12. 旭川.
90. 斉藤裕輔. 座長：胃癌/大腸癌を克服する・共に生きる. 市立旭川病院 市民公開講座. 2016. 11. 12. 旭川.
91. 助川隆士. B 型慢性肝炎治療-B 型肝炎治療ガイドライン (第 2.2 版) に準じて-. 第 116 回旭川臨床画像・IVR 研究会 2016. 11. 30. 旭川
92. 斉藤裕輔. 座長：全国統合内視鏡データベース JED プロジェクトの概要と今後の展望- 新専門医制度への対策を含めて- 京都第二赤十字病院 消化器内科 田中聖人. 第 30 回日本消化器内視鏡学会北海道セミナー. 2016. 12. 18. 札幌.
93. 鈴木康夫、竹内 健、渡辺 守、長堀正和、高後 裕、蘆田知史、藤谷幹浩、野村好紀、稲場勇平、中村志郎、福島浩平、松井敏幸、安藤 朗、穂刈量太、金井隆典、藤井久男. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 28 年度第 2 回総会、2017 年 01 月 19 日、東京.

94. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、田邊裕貴、仲瀬裕志、山田 聡. 炎症性腸疾患における血栓症発症の頻度および危険因子に関する多施設共同研究. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 28 年度第 2 回総会、2017 年 01 月 19 日、東京.
95. 藤谷幹浩、上野伸展、野村好紀、嘉島 伸、盛一健太郎、奥村利勝、前本篤男、蘆田知史、田邊裕貴、高後 裕、垂石正樹. 腸内細菌由来物質を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発. 難治性疾患実用化研究事業「独自の体外病態モデルによる難治性炎症性腸疾患の革新的治療薬開発に関する研究」平成 28 年度第 2 回総会、2017 年 01 月 20 日、東京.
96. 斉藤裕輔、稲場勇平、佐々木貴弘、杉山隆治、 助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、藤谷幹浩、奥村利勝. 大腸 SM 深部浸潤(T1b)癌に対する内視鏡的完全摘除の可否における術前超音波内視鏡診断の有用性. 第 86 回 大腸癌研究会. 2017 年 1 月 20 日 盛岡.
97. 斉藤裕輔、山野泰穂. 座長：口演 II-2 Advanced diagnostic endoscopy を用いた大腸癌の診断 02-5-10. 第 86 回 大腸癌研究会. 2017 年 1 月 20 日 盛岡
98. 斉藤裕輔. 主題 II 総合討論；司会：田中信治、鶴田 修. 第 86 回 大腸癌研究会. 2017 年 1 月 20 日 盛岡.
99. 助川隆士, B 型肝炎って治るの?. 肝臓病教室. 2017 年 2 月 3 日. 旭川
100. 斉藤裕輔. 大腸粘膜下腫瘍の診断と治療. 日本消化器内視鏡学会第 41 回 重点卒後セミナー. 2017 年 2 月 5 日 東京,
101. 佐々木貴弘. 神経内分泌腫瘍の 1 例. 第 172 回旭川消化器病談話会. 2017 年 2 月 14 日. 旭川.
102. 稲場勇平、垂石正樹、斉藤裕輔、藤谷幹浩、奥村利勝. 高齢者の難治性潰瘍性大腸炎委対する新規治療薬の治療効果について. 第 13 回日本消化管学会学術集会 WS1Special Situation での IBD 治療. 2017 年 2 月 17 日 名古屋.
103. 岩崎愛美、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 胃癌・腹膜播種による小腸狭窄に対して消化管ステント留置を施行した 2 例. 第 120 回日本消化器病学会北海道支部例会. 2017 年 3 月 4 日、札幌.
104. 佐々木貴弘、富永素矢、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. プレナリー：胃腫瘍に対する内視鏡的粘膜下層剥離術後の発熱に関する検討. 第 114 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会. 2017 年 3 月 5 日、札幌.
105. 垂石正樹. 胃・大腸がん化学療法の実際と最近の話題. 旭川内科医会学術講演会 2017 年 4 月 6 日. 旭川.
106. 斉藤裕輔. 座長：ポスター、大腸手術 2、P139-P142. 第 103 回日本消化器病学会総会. 2017 年 4 月 21 日 東京.
107. 斉藤裕輔. 早期胃癌研究会方式による画像診断プレゼンテーションの基本と応用「序

論：消化管病変診断の基本手順」. 第 56 回 胃と腸大会「第 93 回 日本消化器内視鏡学会サテライトシンポジウム」. 2017 年 5 月 10 日 大阪.

108. 垂石正樹. 胃癌におけるラムシルマブの使用経験. 旭川消化器癌学術講演会 2017. 5. 25. 旭川.
109. Yusuke Saitoh. Endoscopic Management of Early Colorectal Carcinoma. Advanced Endoscopy Symposium and Workshop of the International Committee of ASCRS. American Society of Colon & Rectal Surgeons Annual Scientific Meeting. 2017. 6. 11 Seattle, USA.
110. 佐々木貴弘. ベーチェット病の 1 例. 第 172 回旭川消化器病談話会. 2017 年 6 月 13 日. 旭川.
111. 垂石正樹. 当院における IBD 治療の実際と今後の展望. 薬剤師のための IBD セミナー 2017. 6. 15. 旭川.
112. 杉山隆治. 大腸ステント留置のコツ 第 38 回 旭川 GI 研究会 2017 年 7 月 18 日. 旭川.
113. 鈴木康夫、竹内 健、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、藤谷幹浩、上野伸展、安藤勝祥、野村好紀、稲場勇平、中村志郎、福島浩平、松井敏幸、安藤 朗、穂刈量太、金井隆典、藤井久男. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 1 回総会、2017 年 07 月 19 日、東京.
114. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、仲瀬裕志、山田 聡. 炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する研究. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 1 回総会、2017 年 07 月 19 日、東京.
115. 藤谷幹浩、上野伸展、嘉島 伸、田中一之、坂谷 慧、垂石正樹、奥村利勝. 乳酸菌由来分子を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 1 回総会、2017 年 07 月 20 日、東京.
116. 斉藤裕輔. 消化管（形態学）下部消化管：「大腸隆起性病変の質的診断のピットフォール」 3) 注腸造影・超音波内視鏡（EUS）を中心に. 第 18 回 臨床消化器病研究会. 2017 年 7 月 29 日 東京.
117. 斉藤裕輔. 症例提示：EUS が診断に有用であった直腸病変の 1 例. 第 18 回 臨床消化器病研究会. 2017 年 7 月 29 日 東京.
118. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療一歩みと展望. 第 34 回北海道地区内視鏡懇談会. 2017 年 8 月 19 日、札幌.
119. 杉山隆治、佐々木貴弘、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 悪性大腸狭窄に対して緩和的ステント留置症例の検討. 第 121 回日本消化器病学会北海

- 道支部例会. 2017年9月2日、札幌.
120. 高橋一輝、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 食道原発未分化癌の1例. 第121回日本消化器病学会北海道支部例会. 2017年9月2日、札幌.
 121. 藤谷幹浩、堂腰達也、稲場勇平、奥村利勝. シンポジウム「機能性消化管疾患 up to date」食道アカラシア感受性遺伝子多型の解析. 第121回日本消化器病学会北海道支部例会、2017.09.02、札幌
 122. 稲場勇平、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、藤谷幹浩、奥村利勝. 難治性クローン病における術後吻合部潰瘍の特徴と予後の検討. 第121回日本消化器病学会北海道支部例会. 2017年9月3日、札幌
 123. 斉藤裕輔. 早期胃内分泌細胞癌の1例. 第32回浜名湖胃と腸フォーラム. 2017年.9月.9日、浜松市.
 124. 斉藤裕輔. ミニレクチャー：消化管画像プレゼンテーションの基本と応用. 第174回旭川消化器病談話会特別講演会. 2017.9.29 旭川.
 125. 垂石正樹. 潰瘍性大腸炎に対する抗TNF α 製剤の治療効果. 第11回インフリキシマブ研究会 2017年10月5日. 旭川.
 126. 斉藤裕輔. 症例コメンテーター. 第32回浜名湖胃と腸フォーラム. 2017年.9月.9日、浜松市.
 127. Yusuke Saitoh. Endoscopic Diagnosis and Treatment of Early Colorectal Carcinomas-Advancements and Challenges. The 1st Joint Session between JDDW & KDDW & TDDW. 2017.10.12 Fukuoka, Japan.
 128. 稲場勇平、斉藤裕輔、藤谷幹浩. S2-3：大腸SM深部浸潤(T1b)癌の内視鏡治療における術前超音波内視鏡診断の有用性. シンポジウム2：大腸SM癌の診断と治療のストラテジー：JDDW 2017. 2017.10.12 福岡.
 129. 佐々木貴弘、富永素矢、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 胃腫瘍に対するESD後発熱に関与する因子の検討. JDDW 2017. 2017年10月14日. 福岡.
 130. 稲場勇平. クローン病における精神疾患の特徴. 第2回旭川IBD研究会. 2017年10月27日. 旭川.
 131. 斉藤裕輔、田中信治. 特別企画ガイドラインセミナー 大腸ポリープ診療ガイドラインー解説と今後の問題点ー. 第72回日本大腸肛門病学会学術集会. 2017.11.10 福岡.
 132. 杉山隆治. 腺腫を併存した胃GISTの1例. 第175回消化器病談話会. 2017年11月18日. 旭川.
 133. 助川隆士, 当院における肝硬変患者の栄養状態とBCAA製剤. Liver 栄養フォーラム in 旭川. 2017年11月17日. 旭川
 134. 大塚慎也、斉藤裕輔、稲場勇平、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂

- 石正樹. 超音波内視鏡検査を用いた大腸 SM 深部浸潤(T1b) 癌に対する内視鏡的完全摘除. 第 61 回旭川市医師会学会. 2017 年 11 月 18 日、旭川.
135. 佐々木貴弘. 胃がんを治す-根治を目指した診断・治療. 旭川市民公開講座. 2017 年 11 月 18 日、旭川.
136. 斉藤裕輔. 座長：演題 1-6. 第 61 回旭川市医師会学会. 2017 年 11 月 18 日、旭川.
137. 斉藤裕輔. 座長：山縣邦弘：慢性腎臓病・糖尿病性腎症の重症化予防について、石田均：食事のなかの炭水化物の意義を科学的に考える. 日本内科学会北海道支部主催 第 58 回生涯教育講演会. 2017 年 11 月 19 日、旭川.
138. 斉藤裕輔. 会長：日本内科学会北海道支部主催 第 58 回生涯教育講演会. 2017 年 11 月 19 日、旭川.
139. 佐々木貴弘. 便秘の治療. 旭川 G. I 研究会. 2017 年 11 月 21 日. 旭川.
140. 斉藤裕輔. 大腸癌は怖くないー早期大超癌の診断と治療. 2017 市立旭川病院出張市民講座. 2017 年 11 月 25 日、旭川.
141. 斉藤裕輔. 座長：全国統合内視鏡診療データベース JED プロジェクトの概要と今後の展開 京都第二赤十字病院消化器内科 田中聖人. 第 31 回 日本消化器内視鏡学会北海道セミナー. 2017 年 12 月 3 日 札幌.
142. 垂石正樹. 潰瘍性大腸炎の診断と治療. K-net カンファレンス 2017. 12. 7. 旭川.
143. 渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内 健、大藤さとこ、福島若葉、梁井俊一、稲場勇平、藤谷幹浩、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林 拓、秋山純一、本田 穰、佐藤 公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤 朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、湯川知洋、鎌田紀子、山上博一、宮寄 孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦 稔、平田 敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城 徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂苺量太、高橋素真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼 誠、猿田雅之、本谷 聡、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守. 特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験 Castle Study：国内多施設共同試験. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 2 回総会 東京 2018. 01. 18
144. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後 裕、仲瀬裕志、山田 聡. 炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する研究. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 2 回総会 東京 2018. 01. 18
145. 鈴木康夫、竹内 健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、辻川 知之、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、藤谷幹浩、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼 誠、藤井久男、横山 薫、木村英明. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生

労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 2 回総会 東京 2018.01.19

146. 藤谷幹浩、上野伸展、嘉島 伸、田中一之、坂谷 慧、垂石正樹、奥村利勝. 乳酸菌由来分子を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 29 年度第 2 回総会 東京 2018.01.19
147. 稲場勇平. 炎症性腸疾患における精神疾患の特徴～クローン病編～. 市立旭川病院 ICBM セミナー. 2018.1.25. 旭川.
148. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療－現在・過去・未来－. 北海道大学消化器内科セミナー. 2018 年 1 月 30 日 札幌市.
149. 垂石正樹. 座長：酸関連疾患に対するボノプラズンの臨床的意義を考える. 旭川消化器疾患講演会 2018.2.16. 旭川市.
150. 斉藤裕輔. 大腸 T1 癌診療の up to date-通常内視鏡と EUS 診断. 第 7 回 FIGHT Japan 研究会. 2018.2.18、大阪市.
151. 岡崎ななせ、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 大腸原発内分泌細胞癌の 1 例. 第 122 回 日本消化器病学会北海道支部例会. 2018.3.3. 札幌市.
152. 小林 裕、高橋慶太郎、杉山雄哉、岩間琢哉、井尻学見、安藤勝祥、野村好紀、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、水上裕輔、藤谷幹浩、奥村利勝. FAP 患者における胃底腺ポリポーシス合併早期胃癌の 1 例 -NBI の有用性を中心に-. 第 116 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会 2018.03.03 札幌市
153. 堀内 正史, 野村 好紀, 小林 裕, 杉山雄哉, 岩間 琢哉, 佐藤 裕基, 井尻 学見, 高橋 慶太郎, 川端 秀賢, 林 明宏, 安藤 勝祥, 上野 伸展, 嘉島 伸, 後藤 拓磨, 笹島 順平, 盛一 健太郎, 藤谷 幹浩, 奥村 利勝. リンパ節からの EUS-FNA にて診断し得たエキノコックス症の一例. 第 121 回日本消化器病学会北海道支部例会 2018.03.03. 札幌市
154. 垂石正樹. 司会：シンポジウム 後輩に伝えたい内視鏡魂：診断と治療の基本とこだわり. 第 116 回日本消化器内視鏡学会 北海道支部例会 2018.3.4.
155. 斉藤裕輔. 座長：間部克裕. 上部消化管の癌は予防の時代－確実な一次予防、二次予防を目指して. 第 116 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会ランチョンセミナー6 2018.3.4. 札幌市
156. 齊藤 成亮、上野 伸展、小林 裕、杉山 雄哉、岩間 琢哉、佐藤 裕基、井尻 学見、高橋 慶太郎、河端 秀賢、林 明宏、安藤 勝祥、野村 好紀、後藤 拓磨、嘉島 伸、盛一 健太郎、水上 裕輔、藤谷 幹浩、奥村 利勝. 消化管病変に起因する 脾腫によって汎血球減少を呈した クローン病の一例. 第 121 回日本消化器病学会北海道支部例会 2018.03.04. 札幌市

157. 垂石正樹. 潰瘍性大腸炎治療におけるステロイド使用のコツ. レクタブル発売記念講演会 2018.3.16. 旭川市.
158. 稲場勇平. 長期経過のクローン病の一例. IBD フォーラム. 2018.3.22. 旭川.
159. 助川隆士. 肝硬変ってどんな病気. 旭川ケーブルテレビ 元気のミカタ 教えてドクター. 2018.3.30. 旭川市
160. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療-現在・過去・(近)未来-. HOT CC カンファレンス 札幌. 2018.4.21 札幌市.
161. 斉藤裕輔, 松田尚久. 司会: 実技ワークショップ 2: 大腸内視鏡-挿入・診断から polypectomy/EMR. 第95回 日本消化器内視鏡学会総会. 2018.5.10 東京.
162. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療-現在・過去・(近)未来-. 兵庫県グーフイス錠発売記念講演会. 2018.6.14 神戸市.
163. 斉藤裕輔. 炎症性腸疾患の診断~Part2:非感染性. 第41回 広島炎症性腸疾患研究会. 2018.6.26 広島市.
164. 垂石正樹. 司会: STELARA CD Round Table Discussion in Asahikawa. 2018.7.6. 旭川市.
165. 鈴木康夫、竹内 健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、辻川 知之、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、○藤谷幹浩、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼 誠、藤井久男、横山 薫、木村英明. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会 2018.07.27. 東京
166. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後 裕、仲瀬裕志、山田 聡、田中一之. 炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する研究. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会 2018.07.27. 東京
167. 渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内 健、大藤さところ、福島若葉、梁井俊一、稲場勇平、藤谷幹浩、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林 拓、秋山純一、本田 穰、佐藤 公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤 朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、湯川知洋、鎌田紀子、山上博一、宮寄孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦 稔、平田 敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城 徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂刈量太、高橋索真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼 誠、猿田雅之、本谷 聡、邊見慎一郎、宮川一平、田中良哉、水木信久、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守. 特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験 Castle Study: 国内多施設共同試験. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成30年度第1回総会

2018. 07. 27. 東京
168. 藤谷幹浩、上野伸展、嘉島 伸、田中一之、坂谷 慧、垂石正樹、奥村利勝. 乳酸菌由来分子を用いた新規炎症性腸疾患治療薬の開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 1 回総会
2018. 07. 27. 東京
169. 斉藤裕輔. 総括発言. 日本消化器内視鏡学会地区懇談会. 2018. 8. 18. 札幌市.
170. 垂石正樹. 座長：免疫チェックポイント阻害剤を用いた胃癌治療学術講演会 in 旭川
2018. 8. 30. 旭川市.
171. 斉藤裕輔. 粘膜筋板の内反により深達度診断が困難であった直腸表面型粘膜内癌の 1 例. 第 34 回 浜名湖胃と腸フォーラム. 2018. 9. 8 浜松市.
172. 垂石正樹. 世界に広がり役立つ旭川の医療 2) 早期大腸癌 診断と治療の進歩. たいせつ安心 i 医療ネット 5 周年記念講演会 2018. 9. 8. 旭川市.
173. 斉藤裕輔. 司会：第 2 部 炎症性腸疾患. 日本消化器内視鏡学会 第 44 回卒後重点教育セミナー. 2018. 9. 9 東京.
174. 斉藤裕輔. 司会：奥村利勝 機能性消化管疾患診療 Up to Date. Continenence Care Conference-美津城診療における排泄障害を考える会. 2018. 9. 11. 旭川市.
175. 斉藤裕輔. 「おなかの病気から家族をまもるー消化器内視鏡の最前線ー」腸の病気と内視鏡. JDDW2018 第 96 回日本消化器内視鏡学会総会市民公開講座. 2018. 9. 15 愛知県一宮市.
176. 稲場勇平、斉藤裕輔、藤谷幹浩. シンポジウム治療内視鏡全盛時代の内視鏡診断のありか方. S2-4 超音波内視鏡検査を用いた大腸 SM 深部浸潤 (T1b) 癌に対する内視鏡的完全摘除. 第 117 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会. 2018. 9. 22. 札幌市.
177. 村上雄紀, 高橋慶太郎, 小林 裕, 岩間琢哉, 久野木健仁, 安藤勝祥, 上野伸展, 嘉島伸, 盛一健太郎, 田邊裕貴, 藤谷幹浩, 奥村利勝. 反復性腸重責を誘発した腸管囊腫様気腫症に対して内視鏡的穿刺吸引術が有効であった 1 例. 第 117 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会 2018. 09. 22. 札幌
178. 林龍之介、安藤勝祥、小林 裕、岩間琢哉、佐藤裕基、久野木健仁、佐々木貴弘、岡田哲弘、高橋慶太郎、河端秀賢、林明宏、上野伸展、後藤拓磨、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、水上裕輔、藤谷幹浩、奥村利勝. 微小な食道癌十二指腸転移の一例. 第 117 回日本消化器内視鏡学会北海道支部例会 2018. 09. 23. 札幌
179. 久野木健仁, 安藤勝祥, 田邊裕貴, 小林 裕, 村上雄紀, 岩間琢哉, 高橋慶太郎, 上野伸展, 嘉島伸, 盛一健太郎, 水上裕輔, 藤谷幹浩, 奥村利勝, 小野裕介. Crohn 病に合併した痔瘻癌の一例 -遺伝子解析の結果も含めて-. 第 123 回日本消化器病学会北海道支部例会 2018. 09. 23. 札幌
180. 垂石正樹. 虚血性心疾患既往患者に対する胃癌二次治療としての RAM+PTX の選択. 旭川胃癌治療懇話会 2018. 9. 27. 旭川市.

181. 斉藤裕輔. 下部消化管 X 線造影画像の成り立ち. 第 178 回旭川消化器病談話会特別講演会ミニレクチャー. 2018.9.28 旭川市.
182. 吉田 萌、佐々木貴弘、井尻学見、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 粘膜筋板の内反により深達度診断が困難であった表面型直腸粘膜内癌の一例. 第三内科同門会学術症例検討会. 2018.9.29 旭川市.
183. 斉藤裕輔、岡 志郎、田中信治. 内視鏡摘除後大腸 T1 (SM) 癌の転移・再発例における経過と予後. 第 39 回日本大腸肛門病学会北海道支部例会. 2018.10.6 札幌市.
184. 久野木健仁、小林 裕、村上雄紀、岩間琢哉、佐々木貴弘、高橋慶太郎、安藤勝祥、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹浩、奥村利勝. 多発性骨髄腫に合併し腸重積をきたした小腸形質細胞腫の一例. 第 56 回日本小腸学会学術集会 2018.10.27. 東京.
185. 安藤勝祥、小林 裕、村上雄紀、佐藤裕基、岩間琢哉、久野木健仁、高橋慶太郎、河端秀賢、林明宏、上野伸展、後藤拓磨、嘉島伸、笹島順平、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹浩、奥村利勝. 内臓脂肪と腸腰筋筋肉量の変化からみたクローン病術後長期経過の検討. JDDW2018 (第 60 回日本消化器病学会大会) 2018.11.01. 神戸.
186. 嘉島伸、小林 裕、岩間拓哉、高橋慶太郎、安藤勝祥、上野伸展、盛一健太郎、藤谷幹浩、奥村利勝. 炎症性腸疾患診療における通院距離と入院頻度・期間および手術頻度との関連性. JDDW2018 (第 60 回日本消化器病学会大会) 2018.11.01. 神戸.
187. 野村好紀、小林 裕、岩間琢哉、井尻学見、高橋慶太郎、安藤勝祥、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、藤谷幹浩、奥村利勝. びまん性発赤に対する画像解析の検討. JDDW2018 (第 56 回日本消化器がん検診学会大会) 2018.11.02. 神戸.
188. 斉藤裕輔、松本主之. 司会：シンポジウム 6 炎症性腸疾患における内視鏡的重症度分類とその意義 (消化器内視鏡学会・消化器病学会). JDDW 2018. 2018.11.2, 神戸.
189. 小林裕、井尻学見、盛一健太郎、齊藤成亮、岩間琢哉、高橋慶太郎、安藤勝祥、野村好紀、上野伸展、嘉島伸、藤谷幹浩、奥村利勝. 通常内視鏡および AFI による潰瘍性大腸炎の再燃予測. JDDW 2018 KOBE. 2018.11.3 神戸市.
190. 稲場勇平、垂石正樹、斉藤裕輔. 潰瘍性大腸炎に合併する colitic cancer の特徴. 内 P-359. JDDW 2018 KOBE. 20178.11.3. 神戸.
191. 斉藤裕輔、山野泰穂. 司会：VW 5 大腸内視鏡治療のポイントと工夫. 第 73 回 日本大腸肛門病学会学術集会. 2018.11.10 東京.
192. 佐々木貴弘、井尻学見、岩間琢哉、藤谷幹弘、斉藤裕輔. WS5-06 大腸内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) におけるリドカイン粘膜下局注の有用性. 第 73 回 日本大腸肛門病学会学術集会. 2018.11.10 東京.
193. 斉藤裕輔、垂石正樹、小澤賢一郎、稲場勇平、助川隆士、杉山隆治、小林 裕. 早期大腸癌の診断と治療に関する研究. 平成 30 年度旭川市医師会賞受賞記念講演.

2018. 11. 17 旭川市.
194. 小林裕、上野伸展、村上雄紀、岩間琢哉、久野木健仁、佐々木貴弘、高橋慶太郎、安藤勝祥、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、藤谷幹浩、奥村利勝. 早期発見が可能であったクローン病を背景とした Colitic cancer の 1 例. 第 9 回日本炎症性腸疾患学会. 2018. 11. 22. 京都市.
 195. 垂石正樹. 潰瘍性大腸炎におけるステロイド治療の位置づけ. K-net カンファレンス 2018. 11. 29. 旭川市.
 196. 稲場勇平. 炎症性腸疾患の現状とこれから. 第 39 回道北小児科懇話会. 2018. 12. 8. 旭川市.
 197. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療. 消化器疾患研究会. 2018. 12. 13 旭川市.
 198. 垂石正樹. 最先端の IBD 治療と話題 ; IBD 最近の治療の進歩. 北海道 IBD 医療講演会 2018. 12. 16. 旭川市.
 199. 鈴木康夫、竹内 健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤 朗、辻川知之、渡辺 守、長堀正和、松岡克善、高後 裕、蘆田知史、藤谷幹浩、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼 誠、藤井久男、横山 薫、木村英明、江崎幹宏. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回総会、2019. 01. 17、東京.
 200. 渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内 健、大藤さところ、福島若葉、梁井俊一、林田真理、稲場勇平、藤谷幹浩、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林 拓、秋山純一、本田 穰、佐藤 公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤 朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、湯川知洋、鎌田紀子、山上博一、宮寄孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦 稔、平田 敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城 徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂苺量太、高橋索真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼 誠、櫻井俊之、猿田雅之、田中浩紀、本谷 聡、邊見慎一郎、宮川一平、田中良哉、日暮琢磨、中島 淳、桐野洋平、水木信、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守. 特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験 Castle Study : 国内多施設共同試験. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回総会、2019. 01. 17、東京.
 201. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後 裕、仲瀬裕志、山田 聡、田中一之. 炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する臨床試験. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」平成 30 年度第 2 回総会、2019. 01. 18、東京.
 202. 斉藤裕輔. 座長 : 01-5~01-8. 第 90 回 大腸癌研究会. 2019. 1. 25. 京都.
 203. 小林 裕、斉藤裕輔、吉田 萌、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正

- 樹. 粘膜筋板の内反により深達度診断が困難であった表面型直腸粘膜内癌の一例 (優秀演題賞). 第 285 回 日本内科学会北海道地方会. 2019. 2. 16. 札幌市.
204. 垂石正樹. 潰瘍性大腸炎治療におけるステロイドの位置づけ. レクタブル発売 1 周年記念講演会 2019. 3. 1. 旭川市
205. 小林 裕、吉田 萌、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. ESD にて完全切除し得た胃原発炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の 1 例. 第 118 回 日本消化器内視鏡学会北海道支部例会. 2019. 3. 2. 札幌市.
206. Ueno N, Murakami Y, Iwama T, Sasaki T, Kunogi T, Takahashi K, Tanaka K, Ando K, Kashima S, Inaba Y, Moriichi K, Tnabe H, Taruishi M, Fujiya M, Okumura T. The utility of fecal calprotectin as a biomarker for predicting the clinical outcome of granulocyte and monocyte adsorptive apheresis treatment in patients with ulcerative colitis. ECCO2019 2019. 03. 06, Copenhagen.
207. 稲場勇平. 最新の IBD 治療について. IBD 治療 Lecture Meeting. 2019. 3. 7. 旭川市.
208. 稲場勇平, 斉藤裕輔. 日本消化器病学会 大腸ポリープ診療ガイドラインー 2020 年改訂版のポイントー. 市立旭川病院病診連携の会. 2019. 5. 27. 旭川市.
209. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療-注腸 X 線検査の有用性を含めて. 第 20 回 長野県大腸疾患研究会. 2019. 6. 29. 松本市.
210. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療. 第 81 回 八ヶ岳消化器病研究会. 2019. 7. 19. 長野県小諸市.
211. 鈴木康夫、竹内健、岡崎和一、二見喜太郎、安藤朗、辻川知之、渡辺守、長堀正和、松岡克善、高後裕、蘆田知史、藤谷幹浩、上野伸典、安藤勝祥、稲場勇平、中村志郎、渡辺憲治、福島浩平、松井敏幸、平井郁仁、穂刈量太、金井隆典、長沼誠、藤井久男、横山薫、木村英明、江崎幹宏. IBD を専門とする消化器医育成プログラムの開発. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」令和元年度第 1 回総会、2019. 07. 25、東京.
212. 渡辺憲治、松本主之、仲瀬裕志、久松理一、平井郁仁、小林清典、国崎玲子、長堀正和、竹内健、大藤さところ、福島若葉、梁井俊一、林田真理、稲場勇平、藤谷幹浩、櫻庭裕丈、角田洋一、勝野達郎、大森鉄平、小林拓、秋山純一、本田穰、佐藤公、佐々木誠人、谷田諭史、加賀谷尚史、馬場重樹、安藤朗、深田憲将、岡崎和一、細見周平、鎌田紀子、宮寄孝子、樋田信幸、中村志郎、松浦稔、平田敬、石田哲也、松本吏弘、金城福則、金城徹、上野義隆、田中信治、渡辺知佳子、穂刈量太、高橋索真、進士明宏、北村和哉、辻川知之、山下真幸、長沼誠、櫻井俊之、猿田雅之、田中浩紀、本谷聡、邊見慎一郎、岸昌廣、高津典孝、宮川一平、田中良哉、日暮琢磨、中島淳、桐野洋平、水木信久、山田哲弘、松岡克善、鈴木康夫、上野文昭、日比紀文、渡辺 守. 特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験 Castle Study : 国内多施設共同試験. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難

- 治性炎症性腸管障害に関する調査研究」令和元年度第1回総会、2019.07.25、東京.
213. 藤谷幹浩、安藤勝祥、稲場勇平、野村好紀、上野伸展、盛一健太郎、前本篤男、蘆田知史、高後裕、仲瀬裕志、山田 聡、田中一之. 炎症性腸疾患における血栓症発症の予防・治療に関する研究. 厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」令和元年度第1回総会、2019.07.25、東京.
214. 垂石正樹. 座長. 講演 1 I-0 Gastric Cancer Seminar in Asahikawa 2019. 8. 29. 旭川市.
215. 浅沼 翼、助川隆士、池田淳平、寺澤 賢、小林 裕、杉山隆治、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔、花輪 真. 門脈大循環短絡路塞栓後に発症し、治癒し得た、B型肝硬変による肝細胞癌の1例. 第125回 日本消化器病学会北海道支部例会. 2019.9.8. 札幌市.
216. 寺澤 賢、稲場勇平、池田淳平、小林 裕、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 当科で経験した潰瘍性大腸炎に発症した colitic cancer. 第119回 日本消化器病内視鏡学会北海道支部例会. 2019.9.7. 札幌市
217. 斉藤裕輔. 直腸腺腫内癌合併した直腸粘膜脱症候群の1例. 第36回 浜名湖胃と腸フォーラム. 2019.9.14. 浜松市.
218. 斉藤裕輔. 症例コメンテーター：1. 胃底腺粘膜型胃癌の1例、2. 直腸T細胞性リンパ腫の1例、3. S状結腸腸間膜脂肪織炎との鑑別が困難であった、下腸間膜静脈閉塞症の1例. 2019.9.14. 浜松市.
219. 垂石正樹. 座長. 一般演題. 第5回旭川IBD研究会 2019.9.27. 旭川市
220. 寺澤 賢、斉藤裕輔、池田 淳平、小林 裕、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、富永素矢、小澤賢一郎、垂石正樹. 粘膜脱症候群を合併した直腸腺腫内癌の1例. 2019年度旭川医科大学第三内科症例検討会. 2019.9.28. 旭川市.
221. 池田淳平、小林 裕、寺澤 賢、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤裕輔. 特異な画像所見を呈した_孤発性デスモイド腫瘍の1例. 2019年度旭川医科大学第三内科症例検討会. 2019.9.28. 旭川市.
222. 稲場勇平. IBDにおける粘膜治癒について-ディスカッション-. Asahikawa IBD Meeting. 2019.11.7. 旭川
223. 斉藤裕輔. 座長：一般演題 1-5. 第58回 旭川市医師会学会. 2019.11.9. 旭川市.
224. 池田淳平、斉藤裕輔、小林 裕、寺澤 賢、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹. 特異な画像所見を呈した孤発性デスモイド腫瘍の1例. 日本内科学会 第287回北海道地方会. 2019.11.9. 旭川市.
225. 斉藤裕輔、松本主之. 司会：日本消化器病、日本消化器内視鏡、日本消化器外科学会合同WS (JGES core session) クロウン病の内視鏡診療の課題と新展開. JDDW 2019 (第61回日本消化器病学会大会、第98回日本消化器内視鏡学会総会、第17回日本消化器外科学会). 2019.11.22. 神戸市.

226. 岩間琢哉、安藤勝祥、稲場勇平、杉山雄哉、村上雄紀、久野木健仁、佐々木貴弘、高橋慶太郎、上野伸展、嘉島伸、盛一健太郎、田邊裕貴、山田聡、仲瀬裕志、藤谷幹浩、奥村利勝. 炎症性腸疾患入院患者における静脈血栓塞栓症の発症頻度：多施設前向き試験. JDDW2019、2019. 11. 21、神戸市.
227. 斉藤裕輔. 早期大腸癌の診断と治療-鑑別診断を含めて. 令和元年度 熊本県がん検診従事者(機関)認定協議会 胃がん・大腸がん検診従事者講習会. 2019. 11. 29. 熊本市.
228. 斉藤裕輔. 座長：加藤元嗣：抗血栓薬服用者に対する消化器内視鏡診療ガイドライン、岩崎 毅：内視鏡医が知っておくべき高周波の使い方. 第33回 日本消化器内視鏡学会北海道セミナー. 2019. 12. 1. 札幌市.

論文

1. Saitoh Y, Inaba Y, Sasaki T, Sugiyama R, Sukegawa R, Fujiya M. Management of colorectal T1 carcinoma treated by endoscopic resection. *Dig Endosc*. 2015 Jun 16. doi: 10.1111/den.12503 [Epub ahead of print]
2. M. Fujiya, S. Kashima, K. Ikuta, T. Dokoshi, A. Sakatani, K. Tanaka, K. Ando, N. Ueno, M. Tominaga, Y. Inaba, T. Ito, K. Moriichi, H. Tanabe, Y. Saitoh, Y. Kohgo. Decreased number of vascular network and irregular vessels on narrow-band imaging are useful findings for distinguishing intestinal lymphoma from lymphoid hyperplasia. *Gastrointest Endosc* 2014; 80: 1064-71.
3. Tanaka S, Saitoh Y, Matsuda T, Igarashi M, Matsumoto T, Iwao Y, Suzuki Y, Nishida H, Watanabe T, Sugai T, Sugihara K, Tsuruta O, IHirata H, Hiwatashi N, Saito H, Watanabe M, Sugano K, Shimosegawa T. Evidence-based clinical practice guidelines for management of colorectal polyps. *J Gastroenterol* 2015; 50:252.260.
4. Takeuchi Y, Ishii H, Tanaka S, Saito Y, Ikematsu H, Kudo SE, Sano Y, Hisabe T, Yahagi N, Saitoh Y, Igarashi M, Kobayashi K, Yamano H, Shimizu D, Tsuruta O, Inoue Y, Eayanabe T, Nakamura H, Fujii T, Uedo N, Shimokawa T, Ishikawa H, Sugihara K. Factors associated with technical difficulties and adverse events of colorectal endoscopic submucosal dissection: retrospective exploratory factor analysis of a multicenter prospective cohort. *Int J colorectal Dis*. 2014; 29(10):1275-84.
5. 斉藤裕輔. キライジチ症候群. 南山堂医学大事典第20版. pp581-582, 2015, 南山堂, 東京.
6. 斉藤裕輔、稲場勇平、富永素矢、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、横田欽一、藤谷幹浩. 早期消化管癌の深達度診断. *胃と腸*; 50(5):485-497, 2015.
7. 斉藤裕輔、富永素矢、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、藤谷幹浩. 狭窄を来す大腸疾患-X線診断を中心に. *胃と腸*; 50:1231-1246, 2015.
8. 佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹、斉藤

- 裕輔. 狭窄を来す大腸疾患—診断のプロセスを含めて 症例 5 憩室炎に伴う大腸狭窄. 胃と腸. ; 50 : 1293-1296, 2015.
9. 杉山隆治、斉藤裕輔、垂石正樹、助川隆士、小澤賢一郎、富永素矢、子野日政昭、高田明生. 狭窄を来す大腸疾患—診断のプロセスを含めて 症例 9 特発性後腹膜線維症. 胃と腸 ; 50 : 1309-1313, 2015.
 10. Hasebe T, Ueno N, Musch MW, Nadimpalli A, Kaneko A, Kaifuchi N, Watanabe J, Yamamoto M, Kono T, Inaba Y, Fujiya M, Kohgo Y, Chang EB. Daikenchuto (TU-100) shapes gut microbiota architecture and increases the production of ginsenoside metabolite compound K. *Pharmacol Res Perspect.* 2016 Feb 10; 4(1):e00215
 11. 早期大腸癌診断と治療の最新情報 内視鏡摘除後大腸 T1 (SM) 癌の転移・再発に関する多施設共同研究. 大腸疾患 NOW2016 : 106-114、日本メディカルセンター、東京、2016.
 12. 味岡洋一、大蔵康男、池上雅博、市原 真、江頭由太郎、落合淳志、風間伸介、河内 洋、鬼島 宏、岸本光夫、九嶋 亮治、工藤進英、小森康司、斉藤裕輔、菅井 有、田中信治、谷口浩和、鶴田 修、原岡誠司、比島 恒和、松田圭二、山本智理子. III 早期大腸癌診断と治療の最新情報 早期大腸癌の内視鏡治療の適応拡大 (1) T1b 癌 (1,000 μ m 以深 SM 癌) リンパ節転移リスク層別化の検討. 大腸疾患 NOW2016 : 63-68、日本メディカルセンター、東京、2016.
 13. 斉藤裕輔. 大腸ポリープ診療ガイドラインの概説. 最新医学別冊: 診断と治療の ABC 109: 大腸腺腫・大腸がん : 245-254、最新医学社、大阪、2016.
 14. Tanabe H, Yokota K, Nomura Y, Ando K, Sakatani K, Tanaka K, Dokoshi T, Kashima S, Ueno N, Inaba Y, Ito T, Sutoh D, Ohta K, Ichiishi E, Sato K, Otake T, Kohgo Y, Moriichi K, Fujiya M. The clinical importance of "bamboo joint-like appearance" on upper gastrointestinal endoscopy for the diagnosis of Crohn's disease. *Nihon Shokakibyō Gakkai Zasshi.* 2016 Jul; 113(7):1208-15.
 15. 斉藤裕輔、杉山隆治、佐々木貴弘、稲場勇平、助川隆士、小沢賢一郎、垂石正樹、村上慶洋、花輪 真. 大腸憩室炎の診断と治療. *臨床消化器内科*; 31 (4): 437-444, 2016.
 16. 斉藤裕輔、佐々木貴弘、稲場勇平. 第 5 章、潰瘍性大腸炎・クローン病と鑑別を要する腸疾患 ; 25. 直腸粘膜脱症候群. 炎症性腸疾患イメージングアトラス: 224-226, 日本メディカルセンター、東京、2016.
 17. Inaba Y, Ueno N, Numata M, Zhu X, Messer JS, Boone DL, Fujiya M, Kohgo Y, Musch MW, Chang EB. Soluble bioactive microbial mediators regulate proteasomal degradation and autophagy to protect against inflammation-induced stress. *Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol.* 2016 Oct 1; 311(4):G634-G647.
 18. 斉藤裕輔. 序説 : 消化管画像プレゼンテーションの基本と実際 消化管病変診断の基本手順. 胃と腸; 51(9): 1115-1118. 2016.
 19. 斉藤裕輔. 序説 : 知っておきたいまれな大腸良性疾患. 胃と腸 2017; 52: 759-760,

20. 齊藤裕輔、横田欽一. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「胃」 竹の節状外観. 胃と腸 2017; 52: 598.
21. 齊藤裕輔、稲場勇平. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 腸間膜附着側・附着対側. 胃と腸 2017、52: 658.
22. 齊藤裕輔、垂石正樹. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 縦走潰瘍. 胃と腸 2017、52: 620-621.
23. 齊藤裕輔、佐々木貴弘. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 蟹爪様所見. 胃と腸 2017、52: 647.
24. 齊藤裕輔、杉山隆治. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 apple-core sign. 胃と腸 2017、52: 640.
25. 齊藤裕輔、富永素矢. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 偽憩室形成. 胃と腸 2017、52: 642.
26. 齊藤裕輔、垂石正樹. 図説「胃と腸」所見用語集 2017 画像所見「腸」 haustra の消失. 胃と腸 2017、52: 659.
27. Tanabe H, Ito T, Inaba Y, Nomura Y, Ueno N, Kashima S, Moriichi K, Fujiya M, Okumura T. Pilot study of endoscopic retrograde 3-dimensional-computed tomography enteroclysis for the assessment of Crohn's disease. Eur J Radiol Open. 2017 May 5; 4: 58-62.
28. 齊藤裕輔、佐々木貴弘、杉山隆治、富永素矢、助川隆士、稲場勇平、小澤賢一郎、垂石正樹. 大腸スクリーニングの現状と将来展望 挿入から観察まで—私のコツ全て教えます 極細径スコープ. 胃と腸 ; 52 : 1163-1169, 2017.
29. 齊藤裕輔、田中信治、鶴田 修、小林広幸、清水 誠治、津田純郎、平田一郎、工藤進英、岩下明德、藤谷幹浩、多田正大. 大腸微小病変に対する内視鏡診断—通常内視鏡診断. 胃と腸 ; 52(12) : 1526-1533, 2017.
30. 池松弘朗、齊藤裕輔、五十嵐正広. 消化器内視鏡ハンドブック 改訂第2版、大腸 1. 挿入手技 (全大腸内視鏡検査). 責任編集 日本消化器内視鏡学会卒後教育委員会、監修 日本消化器内視鏡学会、pp356-365、日本メディカルセンター、東京、2017
31. 齊藤裕輔、中島俊介、佐々木貴弘. Gangliocytic paraganglioma. 十二指腸内視鏡 ATLAS : 第2章 疾患別症例アトラス、腫瘍性病変 : 乳頭部腫瘍 pp174-175、日本メディカルセンター、東京. 2017.
32. Shiro Oka, Shinji Tanaka, Yasushi Sano, Yusuke Saitoh, Ryo Shimoda and Hisao Tajiri,
33. Advanced diagnostic endoscopy in the lower gastrointestinal tract: A review of JGES core sessions. Digestive Endoscopy 2017: doi: 10.1111/den.12977
34. 大塚慎也、福居嘉信、谷野洋子、岡本佳裕、齊藤裕輔、佐藤公輝、高田明生
35. 両肺多発結節影と両側肺門リンパ節主題が認められ、無治療で病変が縮小した IgG4 関

- 連疾患の1例. 旭川市立病院医誌 ; 49 : 4-10, 2018.
36. 斉藤裕輔、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、稲場勇平、友永素矢、小澤賢一郎、垂石正樹、藤谷幹浩. 腸管感染症の診断と治療. 胃と腸 ; 53(4) : 391-398, 2018.
 37. Ando K, Fujiya M, Nomura Y, Inaba Y, Sugiyama Y, Iwama T, Ijiri M, Takahashi K, Tanaka K, Sakatani A, Ueno N, Kashima S, Moriichi K, Mizukami Y, Okumura T. The incidence and risk factors of venous thromboembolism in Japanese inpatients with inflammatory bowel disease: a retrospective cohort study. *Intest Res.* 2018 Jul;16(3):416-425.
 38. 斉藤裕輔、垂石正樹、佐々木貴弘、杉山隆治、助川隆士、富永素矢、稲場勇平、小澤賢一郎、渡 二郎、藤谷幹浩、奥村利勝. 下部消化管 X線造影画像の成り立ち. 胃と腸 ; 53(9) : 1226-1242, 2018.
 39. 斉藤裕輔. 編集後記. 胃と腸 ; 53(13) : 1823, 2018.
 40. 斉藤裕輔. 検査と診断 V 大腸疾患と内視鏡検査. 消化器内視鏡技師試験 即攻マスター 第2版 : p88-102、医学図書出版株式会社. 東京. 2018.
 41. 斉藤裕輔、稲場勇平、藤谷幹弘. 超音波内視鏡(EUS). 内視鏡診断のプロセスと疾患別内視鏡像 : pp129-138, 日本メディカルセンター、東京、2018.
 42. 斉藤裕輔. コラム:動湾曲細径スコープ. 内視鏡診断のプロセスと疾患別内視鏡像:pp64, 日本メディカルセンター、東京、2018.
 43. 佐々木 貴弘 , 斉藤 裕輔 , 垂石 正樹 , 杉山 隆治 , 助川 隆士 , 稲場 勇平 , 小澤 賢一郎 , 高田 明生. 粘膜筋板の内反により深達度診断が困難であった表面型直腸粘膜内癌の1例. 胃と腸 ; 53: 1800-1807, 2019
 44. 田中信治、味岡洋一、上野秀樹、斉藤裕輔. 座談会 : 大腸 T1(SM) 癌に対する内視鏡診療の現状と将来展望. *大腸がん perspective* 2019; 4(2): 104-111, 2019.
 45. Ando K, Fujiya M, Nomura Y, Inaba Y, Sugiyama Y, Kobayashi Y, Iwama T, Ijiri M, Takahashi K, Ueno N, Kashima S, Moriichi K, Tanabe H, Mizukami Y, Akasaka K, Fujii S, Yamada S, Nakase H, Okumura T. The Incidence and Risk Factors of Venous Thromboembolism in Patients with Inflammatory Bowel Disease: A Prospective Multicenter Cohort Study. *Digestion.* 2019 ; 100(4):229-237.
 46. 稲場勇平、斉藤裕輔、小林 裕、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、藤谷幹浩、奥村利勝. 大腸 SM 癌診療における EUS 診断のコツ. *Gastroenterological Endoscopy*; 61(5) : 1145-1157, 2019.
 47. 斉藤裕輔. III 消化管疾患 C. 腸 9 虚血性腸炎. 消化器疾患最新の治療 2019-2020, p216-218, 南江堂, 2019.
 48. 斉藤裕輔. 序説 : 知っておきたい小腸疾患—小腸疾患の鑑別診断. 胃と腸 ; 54: 437-439, 2019.
 49. Moriichi K, Fujiya M, Kobayashi Y, Murakami Y, Iwama T, Kunogi T, Sasaki T, Ijiri

- M, Takahashi K, Tanaka K, Sakatani A, Ando K, Nomura Y, Ueno N, Kashima S, Ikuta K, Tanabe H, Mizukami Y, Saitoh Y, Okumura T. Autofluorescence Imaging Reflects the Nuclear Enlargement of Tumor Cells as well as the Cell Proliferation Ability and Aberrant Status of the p53, Ki-67, and p16 Genes in Colon Neoplasms. *Molecules* 24(6). pii: E1106, 2019.
50. 齊藤裕輔、小林 裕、稲場勇平、吉田 萌、杉山隆治、助川隆士、小澤賢一郎、垂石正樹、藤谷幹浩. 隆起型早期大腸癌における EUS 診断. *胃と腸*; 54: 877-888, 2019.
51. Kiyonori Kobayashi, Shinji Tanaka, Yoshitaka Murakami, Hideki Ishikawa, Miwa Sada, Shiro Oka, Yutaka Saito, Hiroyasu Iishi, Shin-ei Kudo, Hiroaki Ikematsu, Masahiro Igarashi, Yusuke Saitoh, Yuji Inoue, Takashi Hisabe, Osamu Tsuruta, Yasushi Sano, Hiroo Yamano, Seiji Shimizu, Naohisa Yahagi, Keiji Matsuda, Hisashi Nakamura, Takahiro Fujii and Kenichi Sugihara. Predictors of invasive cancer of large laterally spreading colorectal tumors: A multicenter study in Japan. *J Gastroenterol Hepatol open*; doi:10.1002/jgh3.12222, 2019.
52. 齊藤裕輔、垂石正樹、小林 裕、池田淳平、寺沢 賢、杉山隆治、助川隆士、稲葉勇平、富永素矢、小澤賢一郎、藤谷幹浩. 十二指腸 X 線造影-低緊張性十二指腸造影を中心に. *胃と腸*; 54(9): 1243-1252, 2019.
53. 齊藤裕輔、小林 裕. 第 6 章 超音波内視鏡診断 2. 深達度診断. 永田信二、岡 志郎編. 大腸内視鏡診断の基本とコツ. p173-181, 羊土社、東京、2019.
54. 齊藤裕輔、藤谷幹浩. 第 8 章 case study case 1 (通常観察が有用であった症例). 永田信二、岡 志郎編. 大腸内視鏡診断の基本とコツ. p188-193, 羊土社、東京、2019.
55. Yusuke Saitoh, Mikihiro Fujiya. Part I. The endoscopic diagnosis of colorectal T1 (SM) carcinoma, 1. Conventional colonoscopy including indigocarmine dye spray. S. Tanaka and Y. Saitoh edited. *Endoscopic management of colorectal T1 (SM) carcinoma*, P3-10, Springer, Singapore, 2019.
56. Yusuke Saitoh, Mikihiro Fujiya. Part I. The endoscopic diagnosis of colorectal T1 (SM) carcinoma, 5. Endoscopic ultrasonography including high-frequency ultrasound probes. S. Tanaka and Y. Saitoh edited. *Endoscopic management of colorectal T1 (SM) carcinoma*, P35-44, Springer, Singapore, 2019.